

2015年1月15日

各位

積水ハウス株式会社

～阪神・淡路大震災から20年～

住ムフムラボで様々な共創パートナーと防災を考える 「皆で考えよう 暮らしの“防災力”」開催

大阪市立大学、NPO法人プラス・アーツ、ダイアログ・イン・ザ・ダーク、研究メンバーとの共創

積水ハウス株式会社(本社:大阪市北区、社長:阿部俊則、以下「積水ハウス」)は、情報受発信拠点「SUMUFUMULAB(住ムフムラボ)」(グランフロント大阪・ナレッジキャピタル内)で、阪神・淡路大震災から20年となる1月17日(土)から3カ月間、「皆で考えよう 暮らしの“防災力”」と題し、都市防災研究に注力する公立大学法人 大阪市立大学(大阪市住吉区、理事長:西澤 良記)や防災体験プログラムなど防災教育で活躍するNPO法人 プラス・アーツ(神戸市中央区、理事長:永田 宏和)、ダイアログ・イン・ザ・ダーク・ジャパン(本社:東京都渋谷区、代表:志村 真介)との共創による防災に関する企画展やセミナー、イベント、住ムフムラボ会員である研究メンバーとの共創研究を実施いたします。

当社は地震をはじめとする自然災害に備え、経験や研究より得た独自の「住宅防災」という考えに基づき、生命と生活を守ることができる災害に強い住まいづくりに取り組んでまいりました。

今年は阪神・淡路大震災から20年、東日本大震災から4年となる3月には国連防災世界会議が東北で行われます。これを機に皆さまに日々の暮らしの中での防災に関して改めて考え、気付きを得ていただくとともに、同期間中実施するアンケート等でのご意見を当社の防災研究・開発に活かします。

1月17日(土)～2月15日(日)の企画展「いつもの備えがもしもの備え」を皮切りに、大阪市立大学との住ムフムセッション「古地図から読み解く大阪の地層と防災」や住むコト講座などを開催。NPO法人プラス・アーツとの共創による親子で防災を学ぶイベントも行います。また、2月21日(土)～4月13日(月)には暗闇空間で防災についての気付きを得るダイアログ・イン・ザ・ダーク「対話のある家」～大切な人を大事にしたい～を開催し、これと連動した共創研究ワークショップも予定しております。

■企画展「いつもの備えがもしもの備え」1月17日(土)～2月15日(日)10:00～19:00

※研究員による企画展ツアーも実施 1月17日(土)・18日(日)①13:30～14:30②15:30～16:30

いつ起こるかわからない地震だからこそ、普段からやっておくべきことはたくさんあります。さまざまな生活シーンで活かしていただけるよう、身近なところから「防災」を見つめ直す企画展です。地震時の家具転倒防止対策などの「怪我をしない備え」、防災備蓄やエネルギーの確保などの「暮らしを続ける備え」、ハザードマップの確認や防災家族会議の開催などの「みんなで取り組む備え」など、「もしものコト」に備えて、自身ができることを考えていただけます。また、防災に関する書籍を集めた特設コーナーも設けます。



■大阪市立大学との共創イベント①

・住ムフムセッション「古地図から読み解く大阪の地層と防災」1月22日(木)19:00～20:00

長年、大阪の地質を調査・研究されている大阪市立大学大学院理学研究科の三田村 宗樹教授、住ムフムラボコラムニストの江 弘毅氏、当社総合住宅研究所 技術研究室 東田 豊彦によるトークセッション。江戸～大正の古地図や錦絵、土地の名前が物語る水辺の大阪と地震被害のありようから地質の特性を考察し、地層や地盤の地歴から大阪の防災について語ります。

■絵本やカルタを用いたイベント

・防災絵本の読み聞かせ 1月31日(土)・2月1日(日) ①11:00～②14:00～(各回30分)

子どもたちに人気の絵本の読み聞かせを通じて「防災」について親子で考えていただけます。

・なまずん防災カルタ大会 1月31日(土)・2月1日(日) ①12:30～②15:30～(各回30分)

防災をテーマにした「なまずんカルタ」で、親子で楽しく遊びながら防災の知識を学んでいただけます。

・防災絵本の読み聞かせ 2月15日(日)①11:00～②13:00～③14:30～④16:00～(各回30分)

■NPO法人プラス・アーツとの共創イベント「地震ITSUMO広場」

・持ち出し品ななに？クイズ 2月21日(土)・22日(日)

①11:00～②13:00～③14:00～④15:00～(各回20分)

地震ITSUMOは、NPO法人プラス・アーツの「地震は“モシモ”ではなく“イツモ”」の視点で様々な防災啓発活動を展開するプロジェクトです。地震ITSUMO広場と題した親子向けイベントでは、クイズ形式で防災グッズについて楽しく学びます。自宅避難に備えて用意しておくべき防災グッズセット12品とは何か？また、会社や学校に備えておくべき防災グッズも紹介します。

・防災紙芝居 3月21日(土)

・防災カードゲーム 3月22日(日)

・親子防災講座 3月29日(日)

(時間等の詳細は住ムフムラボHP <http://www.sumufumulab.jp> にて後日発表)

■ダイアログ・イン・ザ・ダークとの共創「対話のある家」

・第7回プログラム～大切な人を大切にしたい～

2月21日(土)～4月13日(月)1日4回開催(事前予約制・有料)

ダイアログ・イン・ザ・ダーク・ジャパンとの共創プログラム「対話のある家」。今回は防災をテーマに住ムフムラボ内の防災企画とも連動して実施します。大切な人を守るために、自分のことも大切にしたい。今私たちができること。しなければならないこと。暗闇空間の中で語りあうことで、防災についての気づきを得ていただくとともに、防災に関するアイデアを抽出。さらに、これを踏まえて4月下旬には共創研究ワークショップを実施し、住ムフムラボ会員である研究メンバー、ダイアログ・イン・ザ・ダークのアテンド、当社研究員が今後の住まいの防災のあり方について討議し、防災研究開発に活かしてまいります。

■大阪市立大学との共創イベント②

・住むコト講座 3月28日(土)午後 ナレッジシアター(グランフロント大阪 北館4F)

気象予報士・防災士 正木 明氏による基調講演、防災を住まいと暮らしから捉えた、渡辺一志教授(防災と体力)、大阪市立大学 谷口与史也教授(地震と構造)、由田克士教授(災害時の食事)による講演の後に、登壇者によるパネルディスカッション等で多角的に防災について学ぶセミナーです。(時間等の詳細は住ムフムラボHPにて後日発表)

企画展、各イベント、セミナーは参加無料(ダイアログ・イン・ザ・ダーク、住むコト講座を除く)です。また、期間中、下記を実施します。

①「めざせキッズ防災マスター」と題し、対象イベントへの参加でお子さまへのプレゼントをご用意。親子で防災を考えるきっかけとなるようイベントへの参加を促すスタンプシートを配布します。

②NPO法人プラス・アーツ製作の携帯用「防災マニュアルブック+連絡ガイドブック」を配布し、今後の防災の取り組みに役立てていただけます。

③ブックカフェでもある住ムフムラボの書籍にも防災テーマの本を多数取り揃え、自由にお読みいただけます。

④来館者へのアンケートで防災への意見・取り組みを調査。今後の研究・開発に反映してまいります。



「防災マニュアルブック+連絡ガイドブック」